

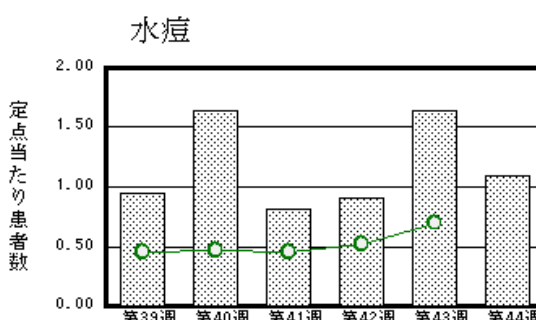
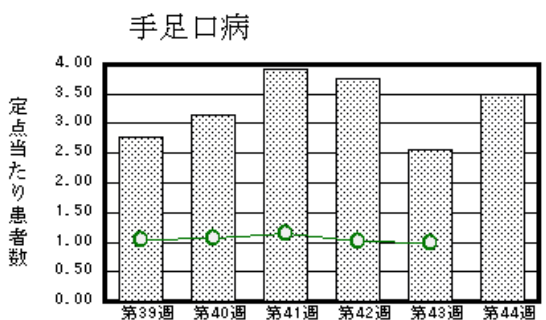
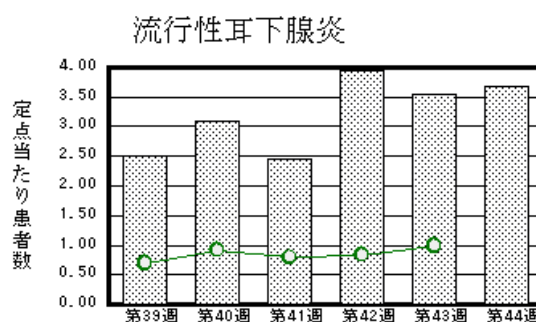
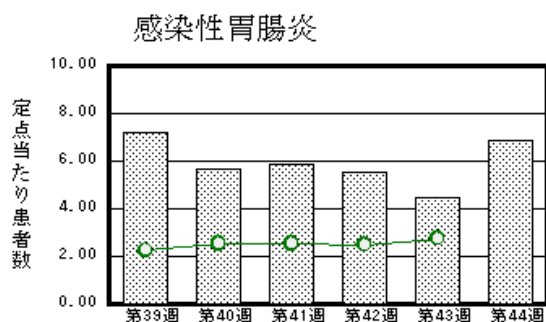
福井県感染症発生動向調査速報

<<平成16年>>

発行日：平成16年11月2日
 <週報> 第44週（平成16年10月25日～10月31日） 発行：福井県福祉環境部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎151名(6.86名) 流行性耳下腺炎81名(3.68名) 手足口病77名(3.50名) 水痘24名(1.09名) 咽頭結膜熱18名(0.82名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(151名) 流行性耳下腺炎(81名) 手足口病(77名) 水痘(24名) 咽頭結膜熱(18名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は151名です。定点あたり患者報告数は増加しました。(4.5名 6.86)。地域別にみると福井地区13.29名、二州地区6.0名、丹南地区5.6の順となっています。
4. 【流行性耳下腺炎】報告数は81名です。定点あたり患者報告数はわずかに増加しました(3.55名 3.68名)。地域別にみると福井地区8.43名、二州地区4.33名、丹南・奥越地区1.0名の順となっています。
5. 【手足口病】報告数は77名です。定点あたり患者報告数は増加しました(2.55名 3.5名)。地域別にみると福井地区4.57名、二州地区4.33名、丹南地区3.6名の順となっています。
6. 【水痘】報告数は24名です。定点あたり患者報告数は減少しました(1.64名 1.09名)。地域別にみると福井地区2.86名、奥越地区1.5名、二州地区0.33名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点 2004年第42週号(10月11日～10月17日)要点

発生動向総覧	<第42週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎—第35週からは緩やかな増加傾向が認められている / その他最新動向 <9月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症・結核について
注目すべき感染症	<今週は記事はありません>
病原体情報	インフルエンザウイルス2004/05シーズン/ 冬季感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン & 2003/04シーズンのまとめ
速報	3名の海外渡航者から分離されたA香港型インフルエンザウイルス—愛知県
海外感染症情報	タイでの鳥インフルエンザ/シンガポールでのコレラの発生/タイからベルギーへの鳥インフルエンザ輸入
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 報告はありませんでした。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 急性脳炎(ウエストナイル、日本脳炎を除く) 1例の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 5類感染症(週報分)] 平成16年 第44週 平成16年10月25日(月) ~ 平成16年10月31日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(43週)
小児科 (22)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く) (29)	7 0.64						7 0.24	2 0.07	60 0.01
	RSウイルス感染症	1 0.14						1 0.05		68 (42週)
	咽頭結膜熱	2 0.29			1 0.5	1 0.5	14 2.8	18 0.82	21 0.95	359 0.12
	A群溶血性インフルエンザ 球菌咽頭炎	4 0.57	3 1.00	3 1		2 1	5 1	17 0.77	24 1.09	2532 0.83
	感染性胃腸炎	93 13.29	8 2.67	18 6		4 2	28 5.6	151 6.86	99 4.5	8391 2.76
	水痘	20 2.86		1 0.33		3 1.5		24 1.09	36 1.64	2130 0.70
	手足口病	32 4.57	8 2.67	13 4.33		6 3	18 3.6	77 3.50	56 2.55	3004 0.99
	伝染性紅斑	1 0.14				1 0.5		2 0.09	5 0.23	340 0.11
	突発性発しん	6 0.86		1 0.33		2 1	8 1.6	17 0.77	16 0.73	2040 0.67
	百日咳									26 0.01
	風しん									22 0.01
	ヘルパンギーナ			2 0.67			1 0.2	3 0.14	1 0.05	423 0.14
	麻しん(成人麻しんを除く)									11 0.00
	流行性耳下腺炎	59 8.43	2 0.67	13 4.33		2 1	5 1	81 3.68	78 3.55	2989 0.98
	眼科 (3)	急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎										471 0.74
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									6 0.01
	無菌性髄膜炎									16 0.03
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50						1 0.17		124 0.26
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									7 0.01
	成人麻しん									1 0.00

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第42週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成16年第44週 平成16年10月25日(月)～平成16年10月31日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	1			7	2			2					1	6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満				17		1		12						12ヶ月未満								
1歳		1歳		2		17	11	22		3			1		7	1歳								
2歳		2歳		2	1	16	2	14					1		9	2歳								
3歳		3歳		2		19	4	20							15	3歳								
4歳		4歳		3	4	17	1	10							17	4歳								
5歳		5歳		4	1	13	2	4							12	5歳								
6歳	2	6歳		2	6	7	1	2	1						9	6歳								
7歳		7歳			1	10		2							5	7歳								
8歳		8歳		1	2	2		1							2	8歳								
9歳		9歳			1	8							1			9歳								
10～14歳		10～14歳			1	12	1	1							3	10～14歳								
15～19歳		15～19歳		1		4									1	15～19歳								
20～29歳	1	20歳以上		1		2			1							20～29歳					1			
30～39歳	1															30～39歳								
40～49歳	1															40～49歳								
50～59歳	1															50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳	1															70歳以上								
80歳以上																								
合計	7	合計	1	18	17	151	24	77	2	17			3		81	合計					1			
前期計	2	前期計	0	21	24	99	36	56	5	16			1		78	前期計								
当期間/前期	3.5	当期間/前期	***	0.86	0.71	1.53	0.67	1.38	0.4	1.06	***	***	3	***	1.04	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数	5	増減数	1	-3	-7	52	-12	21	-3	1			2		3	増減数					1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

